

R4 地域こん談会まとめ

番号	自治会名	こん談案件	回答内容	回答者	取組状況	取組状況の説明事項
1	千歳町 自治会	<p>史跡丹波国分寺跡の整備促進 整備基本計画に次のことを盛り込んだらどうか</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・周辺に桜の木を植樹整備する</li> <li>・駐車場や公衆トイレなどの防災機能とアクセス道路の整備</li> </ul>	<p>亀岡市では、平成29年度に史跡丹波国分寺跡整備基本計画を策定し、翌30年度に整備基本設計を策定し、これらに基づいて、地元の方々の協力もいただきながら、令和元年度より実施設計の策定および整備工事を進めています。</p> <p>当初より10か年ほどの計画で整備を進めているところですが、令和3年度までに経蔵跡・鐘楼跡の整備が完了し、今年度からは僧房跡の整備を進めており、概ね、令和8年度頃には完了できるのではないかと見込んでいます。</p> <p>また、令和2年度から、亀岡市文化財保存活用地域計画の作成を進めており、今年度に文化庁からの認定を受ける予定となっています。</p> <p>当該計画の中には、具体的な措置のひとつに「史跡丹波国分寺跡の整備及び活用の推進」を位置づけるとともに、重点措置として「川東地域における「歴史を学ぶ拠点の整備」の推進」を位置づけており、国分寺跡を活用した地域活性を目指しています。</p> <p>史跡や文化財指定地内における木の植樹や駐車場・トイレの設置はなかなか難しい状況ですが、本計画に基づき、「和らぎの道」の桜並木や七谷川野外活動センターと一体的な周遊ルート整備について、文化庁や京都府とも連携しながら、協議していきたいと考えています。</p>	教育部長	③検討	文書回答のとおりです。

R4 地域こん談会まとめ

番号	自治会名	こん談案件	回答内容	回答者	取組状況	取組状況の説明事項
2	千歳町自治会	七谷川野外活動センターの施設整備などアスレチックのリニューアル、駐車場の拡張、赤松広場にある橋のかけかえ、山腹に桜を植樹するなどの施設整備を進めてはどうか	<p>七谷川野外活動センターは、社会教育施設として「自然の中で心身ともに健全な青少年の育成及び市民の交流の推進を図る」ことを設置目的としており、現在、指定管理者として千歳町自治会にお世話になっています。</p> <p>子ども会や青少年、社会教育団体等に広く野外活動体験の場として利用されており、サンガスタジアムに来られた方が試合前後に七谷川野外活動センターを利用いただいていることも聞いており、にぎわい創出につながっていければと思っています。また、最近は、テレビなどで“ソロキャンプ”も流行のようになってきていると聞いており、試合観戦とキャンプをセットで楽しんでもいただける方法が広まっていけばと考えています。市内からはもちろん、市外からも様々な形で利用いただけるよう取り組んでいきたいと思えます。</p> <p>またコロナ禍の中、野外で安心して気軽に利用できる野外活動施設へのニーズが高まってきていると考えており、サンガスタジアムも近いことから、さらなる魅力を高めていくことが必要であると考えています。</p> <p>現地を確認したところ、アスレチックについては老朽化が進んでおり、今は使えない状況にまでなっていることは把握しており、今の時代にふさわしい、多くの方々に利用いただけるようリニューアルを考えていきたいと思えます。その際には自治会の意見もいただければと思えます。</p> <p>その他、駐車場の拡張や赤松キャンプ場の橋の架け替え、桜の植樹についても、利用者のニーズ等を自治会とともに把握させていただき進めていきたいと思えます。一方で、七谷川野外活動センターの敷地の一部について、土砂災害警戒区域に指定されていることから、安全性を十分検証し、費用対効果を考慮しつつ、施設全体の計画的な修繕と合わせて、優先順位をつけて整備していきたいと考えています。</p>	教育部長	③検討	指定管理者の千歳町自治会とは、日常の管理や施設整備等、連携をとっておりますが、アスレチックのリニューアルや駐車場の拡張など、七谷川野外活動センターの充実に向けて、今後も自治会の皆さんと協議し検討してまいりたいと考えております。

R4 地域こん談会まとめ

番号	自治会名	こん談案件	回答内容	回答者	取組状況	取組状況の説明事項
3	千歳町自治会	府道亀岡園部線の整備促進など 府道の未整備区間(小口区域から平の沢池間)の整備促進	<p>府道亀岡園部線は、亀岡市と南丹市を結ぶ桂川左岸地域の骨格をなす幹線道路であり、地域の振興に寄与する道路だけでなく、災害時における第二次緊急輸送道路にも指定されています。</p> <p>府道亀岡園部線の未整備区間は、千歳町小口地域と亀岡地区市街地の2区間となっており、現在、市街地の未整備区間において、事業化に向けた「まちづくり基本調査」を亀岡市において実施しているところです。</p> <p>小口地域の未整備区間についても、千歳北工区の供用開始後、その整備の必要性が益々高まっているものと認識しており、本市としても、川東地区全体の道路ネットワークや、京都府道と亀岡市道の道路ネットワークの役割分担からも、平の沢池までの延伸は不可欠であると考えているところです。</p> <p>つきましては、沿線自治会で構成されています「亀岡園部線整備促進協議会」からも当該区間の事業計画等の事業具体化の促進について京都府に要望されていますので、本市も地元とともに京都府へ事業化に向け、積極的に働きかけてまいりたいと考えています。</p>	まちづくり推進部長	④要望	こん談会時の回答のとおりです。
4	千歳町自治会	府道亀岡園部線の整備促進など 集落農道として整備された区間を地元管理が難しいので、府道あるいは市道として維持管理をしてほしい 農道の路面に亀裂が生じている修繕が必要な箇所がある	<p>当該農道の一部の舗装面に亀裂が生じていることは確認しています。舗装に亀裂が生じている箇所については、亀裂が降雨等により悪化しないよう簡易的な修繕を実施し経過観察をすることとします。</p> <p>また当該農道は、国営亀岡農地再編整備事業の非農用地として用地を確保され、集落農道として整備された道路であり、将来的に府道に認定されるまでの間は農道として管理させていただきます。</p>	産業観光部長	①実施	亀裂が降雨等により悪化しないようにするための簡易的な修繕を3月に実施していますので、経過観察をすることとします。

R4 地域こん談会まとめ

番号	自治会名	こん談案件	回答内容	回答者	取組状況	取組状況の説明事項
5	千歳町自治会	<p>七福神道の整備について</p> <p>①平野美濃田線の拡幅工事</p> <p>②江島里区内の設計と工事着工、蔵宝寺までのルートも継続事業としてほしい</p> <p>③中区内(金光寺～耕雲寺)の整備ルートの提案</p>	<p>七福神道の整備については</p> <p>①美濃田平野線の拡幅工事 市道美濃田平野線の道路拡幅事業については府道亀岡園部線の接道部から小口区集落内までの間約420mについて事業を進めており、府道亀岡園部線から約100mの間については整備が完了しました。</p> <p>令和4年度については、中ノ谷川の橋梁設計を行っており、現在、京都府との河川協議を進めています。橋梁整備にあたっては用地整理等の必要もあることから、計画が見えてまいりましたら、地元で説明させていただき事業を進めてまいりたいと考えております。</p> <p>来年度以降については予算状況等にもよりますが、用地整理が完了次第、整備が完了した箇所から北側へ向けて順次工事を進めていく計画です。特に用地整理にあたっては地元の協力も不可欠ですので、今後ともよろしく申し上げます。</p> <p>②江島里区内の設計と工事着工、蔵宝寺までのルートも継続事業としてほしい。 七福神道の整備につきましては、七谷川野外活動センターより江島里区内の約200mの間については、令和5年度に工事が進められるよう、今年度は計画策定をしているところです。昨年11月に一度、地元で相談させていただきましたが、計画策定後には、用地を捻出し、市道認定へと進めていきたいと考えています。</p> <p>蔵宝寺までのルートにつきましては、予算状況や他の事業等とも調整のうえ重要度や緊急性等も考慮し、整備については今後の課題としてまいりたいと考えております。</p> <p>③中区内(金光寺～耕雲寺)の整備ルートの提案 中区内の道路整備につきましては、昨年末に現地立会させていただきましたが、整備予定区間は谷筋の急傾斜地が多く、整備ルートを再検討する必要があることから、計画の概要等を整理のうえ協議させていただきたいと考えております。</p>	まちづくり推進部長	<p>①:①実施</p> <p>②:②実施予定 ⑥その他</p> <p>③:③検討</p>	こん談会時の回答のとおりです。

R4 地域こん談会まとめ

番号	自治会名	こん談案件	回答内容	回答者	取組状況	取組状況の説明事項
6	千歳町自治会	防犯灯の設置 中区～江島里区堺、国分区～毘沙門区までの防犯灯の設置を順次進めてほしい	公衆街路灯につきましては、各自治会から毎年多くの設置要望をいただいております、小中学校の通学路や公道を最優先として、年次的に設置対応しているところです。 令和3年度につきましては、川東学園の通学ルートとして、主要地方道宮前千歳線の馬路町橋本から主要地方道亀岡園部線の北谷区内までの区間について、18灯の防犯灯を設置しました。引き続き主要地方道亀岡園部線との丁字路までの区間について、今年度、12灯の設置を行う予定としています。また、国分区から毘沙門区までの区間については、生活道路として利用されている旧の亀岡園部線において暗い箇所があることから、そちらを優先的に設置してまいりたいと考えています。	まちづくり推進部長	①実施	旧亀岡園部線において、防犯灯2灯設置済みです。 (1灯については、関西電力の引き込みに時間を要するため、5月頃点灯予定)
7	千歳町自治会	公共施設の維持管理について ①～⑫、⑬～⑲、⑳、㉓-1	別紙のとおり	まちづくり推進部長	①実施 :①・②・③・⑱  ②実施予定 :⑫  ③検討 ④・⑤・⑥・⑦ ・⑩・⑪・⑭・⑮・⑰ ・⑱・⑲・⑳・㉓・㉔  ⑤困難 ⑧・⑨・⑬・⑳・㉓ ・㉔・㉕  ⑥その他 ㉖・㉗・㉘-1	①、②、③、⑱、⑲については、実施済みです。 ⑫については、3月下旬完成予定です。 その他、文書回答のとおりです。

R4 地域こん談会まとめ

番号	自治会名	こん談案件	回答内容	回答者	取組状況	取組状況の説明事項
8	千歳町自治会	公共施設の維持管理について ㊸-2	<p>こん談事項のとおり中谷川の砂防ダム下流から高杉橋までの約230mの間につきましては、これまでから地元要望や府民協働型インフラ保全事業においても要望いただいているところです。</p> <p>このことから、地元関係者の皆様のご尽力もあり、ようやく平成29年度から京都府によりまして測量及び概略設計など事業化に向けた準備をいただき、流路工の詳細設計、用地測量などが行われ、令和3年度には砂防指定地の追加指定事務及び用地境界確定が行われました。</p> <p>今年度におきましては、埋蔵文化財調査を行い、流路工の着工を予定していると聞いてるところであり、本市としましても、引き続き京都府と連携しながら早期完成に向け、協力してまいりたいと考えております。</p>	まちづくり推進部長	⑥その他	文書回答のとおりです
9	千歳町自治会	公共施設の維持管理について ㊸ 1 2の2	<p>1. 昨年に侵入防止用ロープを設置し、定期的な確認を行ってききましたが、今なお、不審者が目撃されており、侵入防止の強化を図る必要があると考えております。今後、自治会とも協議しつつ、侵入防止策を講じることとします。</p> <p>2.</p> <p>1アライグマについては関係部局と協力しながら害獣駆除対応することとします。</p> <p>2文化財収蔵庫は大規模な改修は考えておりませんが部分的な補修など適切に対処し、維持管理を行って参ります。</p>	教育部長	①実施	侵入防止用ロープについては、本数を増やし侵入防止措置を施しました。 アライグマなど害獣について、捕獲機を設置し、駆除に取り組んでいる状況です。
10	千歳町自治会	公共施設の維持管理について ㊸ 2の2, 3	<p>2</p> <p>2 ゆりかごひろばについては、現在、改修等は考えておりませんが、今後、老朽化等により修繕箇所等が発生した場合は、適切に対応し維持管理を行います。</p> <p>3 今年度、西側石積みについては、改修工事を行うこととしております。具体的な日程としては、7月～8月に設計の後、10月末以降改修工事に取り掛かることを予定しております。工期としては1カ月程度見込んでおります。工事期間中については、御協力の程、よろしくお願い申し上げます。</p>	こども未来部長	2 ③検討 3 ①実施	2 文書回答のとおりです。 3 10月19日 自治会で業者現地立会 11月1日 現場工事開始予定 11月28日 完成

R4 地域こん談会まとめ

番号	自治会名	こん談案件	回答内容	回答者	取組状況	取組状況の説明事項
11	千歳町自治会	公共施設の維持管理について ㉔	<p>当該地は、毎年治山事業の要望を受けており、令和3年度においても令和4年度の治山事業要望として当市から京都府に申請をしているところです。</p> <p>しかし、当該地が奥地であることと下流に2基の治山ダムが設置してあることから、現在の状況では治山事業においては対策済の扱いとなっています。</p> <p>令和2年度には、当市と京都府の職員で現地を確認しておりますが、引き続き森林の荒廃状況等を確認していくとともに、土石流の危険性も考慮し、適切な対応を京都府と連携して検討していく所存です。</p>	産業観光部長	①実施	文書回答のとおりです。
12	千歳町自治会	公共施設の維持管理について ㉑、㉓	<p>㉑ 亀岡市掲示板につきましては、基本的に地元自治会や区に管理をお願いしているところではありますが、劣化が激しく掲示面が破損・硬化したものについては市で修繕対応を行っているところです。また、一部の地域におきましては、掲示面の劣化防止や風雨対策のために、透明なビニールで覆うことや、アクリル板やガラスの引き戸を設置するなどの工夫をいただいているところであり、掲示板の改修については、市からも一部補助金制度により支援をさせていただいているところです。</p> <p>なお、制度概要の説明や事業実施時期等につきましては、随時、自治防災課で相談を受け付けておりますのでお気軽にご連絡ください。</p> <p>㉓ ご要望いただいております府道亀岡園部線における追い越し禁止規制の導入につきましては、京都府公安委員会の所管となりますが、「府民協働型インフラ保全事業」に京都府に既に要望を提出していただいております。</p> <p>亀岡警察署に確認したところ、現在、京都府におきまして審査がなされているところであり、追い越し禁止区域の指定については、道路環境や通行車両の実勢速度等を踏まえ検討されるとお聞きしております。本市としても実施されるよう亀岡警察署や道路管理者である京都府等へ強く働きかけてまいりたいと考えております。</p> <p>今後も引き続き、危険個所に係ります安全対策の要望につきましては、当該制度の活用を検討いただきますようお願いいたします。</p>	総務部長	⑥その他	文書回答のとおりです。

R4 地域こん談会まとめ

番号	自治会名	こん談案件	回答内容	回答者	取組状況	取組状況の説明事項
13	千歳町自治会	【質問等】 史跡丹波国分寺跡での夏と秋に草刈りを実施しているが、3週連続日曜日に行うなど、高齢化もあり負担となっているため、早く整備してもらいたい。 また、今年の春、国分寺近くの民家で火災があったが、近くに水利が無く苦勞した。防火水槽だけでも計画していただけないか。	日々の管理で草刈りをお世話になり、ありがとうございます。どのような形で負担を軽減するかについて、自治会や区長とも相談をさせていただければと思います。 また、近くで出火があったことは承知しており、どのような形で防火につなげられるのかは、地元とも相談できればと思います。また、防災部門や消防署とも相談できればと思いますので、お力添えいただければと思います。	教育部長	②実施予定	亀岡運動公園の芝張替え工事の際に出る芝を史跡丹波国分寺に再利用することになり、令和5年3月から実施予定です。芝張り後も引き続き地元の文化財として管理業務はお願いしたいと考えています。 また防火・防災に関しても、地元や防災部門や消防署とも引き続き相談していきます。
14	千歳町自治会	【質問等】 丹波NEW風土記の里整備構想にも、丹波国分寺が中心となっており、文化財を守る意味で整備を早く進めてほしい。 また、丹波国分寺を魅力のある場として、家族等で訪れていただくため、空地把を芝生広場等にできないか。	文化財を保存するだけでなく、活用しなければいけないと思っています。自治会長から提案の芝生広場については、草おさえにもなり、グラウンドゴルフなどにも活用できるかもしれません。また、市内でイベントをしたいという声もあり、国分寺で音楽フェスタのようなものがないかという話もあります。 芝生広場にすることで多くの人に利用いただけるような空間づくりを考えていくことも大事であると考えており、文化庁との相談も必要ですが、今ある空間を有効活用できるよう考えていきたいと思っています。	市長 (教育部長)	①実施	亀岡運動公園の芝張替え工事の際に出る芝を史跡丹波国分寺に再利用することになり、令和5年3月から実施しています。芝張り後も引き続き地元の文化財として管理業務はお願いしたいと考えています。 また防火・防災に関しても、地元や防災部門や消防署とも引き続き相談していきます。
15	千歳町自治会	【質問等】 2. 七谷川野外活動センターの施設整備などにおける全体の利活用について	アスレチックについては、足場がボコボコしているところに木のチップを敷くことや、また老朽化しているため取り替えも視野に入れ、どう対応できるか検討していきたいと思っています。 七谷川野外活動センターの裏山については、以前は展望台があったが、今は木がはびこっている状況です。できれば20年先を見越して、地元が協力いただけるなら、市で間引き伐採をし、桜を植え、和らぎの道とつながっていくような景色づくりをしていければと考えています。財源として森林環境税なども活用できるのではないかと思いますので、地元の方にも協力いただければと思います。 野外活動センターから上流の赤松広場までの川については、もっと活用できるのではないかと考えており、漁協と連携して、魚を放流し釣りができるようにするなど、地元の方向性や体制が整えば、やっていただければありがたいと思います。	市長 (教育部長)	③検討	指定管理者の千歳町自治会とは、日常の管理や施設整備等、連携をとっておりますが、アスレチックのリニューアルや駐車場の拡張など、七谷川野外活動センターの充実に向けて、今後も自治会の皆さんと協議し検討してまいりたいと考えております。

R4 地域こん談会まとめ

番号	自治会名	こん談案件	回答内容	回答者	取組状況	取組状況の説明事項
16	千歳町自治会	<p>【質問等】 府道亀岡園部線の整備促進について、地元では、府も市も整備を諦めているのではないかという意見まで出てきている状況です。先日行われた促進協議会では整備を行っていないわけではないということでしたが、具体的な形で先に進めてほしい。 また、要望という形だけでなく、あらゆる手だてを考えて、行っていかないと進まないのではないかという区民からの意見もある。 重要性については府も市も認識していただいていると思うが、もう少し、一層のご協力をお願いしたい。 地元としては、用地提供等、反対するとは言っていませんし、具体的に進むようをお願いしたい。</p>	<p>府道亀岡園部線は、国営圃場整備事業で用地を捻出いただいていたものを、本来であれば京都府が買って、小口地域を含めて直線的に整備していく予定でありましたが、当時、自民党政権から民主党政権に変わり、コンクリートから人へということとなり、急遽、その延伸ができなくなりました。そのようなことがあり、地元としても返済等の期限がくることから、苦肉の策で農道としての整備をせざるを得なかったという状況です。 本来あるべきものが、予算の都合、政治の都合で変わったことは、大変残念に思っており「元の計画に戻してもらおう」との意見を京都府に伝える中で、それを大前提としながら進めていかなければならないと思っています。 京都府に要望していくのも必要ですが、ある程度、市としても動いていかなければならないと思っており、将来を見据え、農道の拡幅も検討し、市が一步でも二歩でも進めていきながら、最終的に府道にさせていただくことが必要ではないかと考えています。</p>	市長 (まちづくり推進部長)	⑥その他	こん談会時の回答のとおりです。
17	千歳町自治会	<p>【質問等】 今の道路を農道規格のまま府道にすると交通量の問題が出てくるのではないか。 加えて、本当に延伸してくれるのかという不安があり、農道規格ではなく府道規格で一本の道路にしていきたい。</p>	<p>今の農道のままでは、京都府もそのまま府道への許可をしないと思います。そのため、片側一車線の歩道を設置することが、基本になってくと思います。完了済区間でも当初計画では、歩道がなかったが、地元からの意見があり、歩道が必要ということで歩道を付けていただいた。そのおかげで、自転車も含め、歩道を利用されている方もおられ、設置して良かったと思います。 七谷川を訪れた方が、池尻の蓮や桜を見に行くことにつながればと思いますので、片側一車線の歩道設置を基本的に府道として開通していかなければならないと思っています。</p>	市長 (まちづくり推進部長)	⑥その他	こん談会時の回答のとおりです。

R4 地域こん談会まとめ

番号	自治会名	こん談案件	回答内容	回答者	取組状況	取組状況の説明事項
18	千歳町自治会	【質問等】 農道を市道にし、そして府道に格上げしていくという方法ができるのではないかと。	農道から市道にし、府道へ格上げするという方法もあると思います。一度、どのくらいの経費がかかるのか、面積がとれるのかどうかなど検討していきたい。 また、最終的には議会案件になってくるため、議会にもお願いすることとなるが、検討してみたいと思います。	市長 (まちづくり推進部長)	③検討	自治会及び京都府と協議を行い、今後の進め方を検討していきたいと考えております。
19	千歳町自治会	【質問等】 出雲台の西側の団地の道路は市道認定されておらず、地元が管理されている。公道ができたらそれにつなぐと、市道に認定しやすい。	出雲台の西側の団地については、団地内の全ての道路が準市道ということにはしておらず、主要路線1つを準市道として認定させていただくことで当時認定しました。 なお、開発道路は地元負担50%ですが、準市道にすれば10%で済むようになっているので、まず主要道路以外の部分についても、準市道にさせていただくことが地元にとってもいいのではないかと思います。その後、他の道とつながって市道にできるようになれば良いと思いますし、そのあたりは自治会からの申請となりますので、よろしく願います。	市長 (まちづくり推進部長)	⑥その他 ⑤困難	市道認定につきましては、亀岡市市道認定基準によるものですので、ご確認いただき可能であればご協議ください。 準市道につきましては、亀岡市準市道認定基準要綱第3条第2項に「準市道の認定する対象は、1団地につき1路線とする。」となっていることから困難と判断します。
20	千歳町自治会	【質問等】 市道美農田平野線について、昨年度、橋梁設計をされたとのことですが、目に見える形の工事というのは止まっており、少しでも工事を進めていただきたい。非常に狭く行き違いもできないような状況ですので、速やかに工事が進められるよう地元としても協力していきますので、1日も早い工事をよろしく願います。	市道美農田平野線については、中ノ谷川の橋梁について京都府との協議に時間を要しており、具体的に目に見える形にはなっていませんが、今年度中には設計を終え、用地に幅杭を打っていきたく考えています。それを終えると、一定の形が見えてくることと思います。	まちづくり推進部長	①実施	こん談会時の回答のとおりです。

R4 地域こん談会まとめ

番号	自治会名	こん談案件	回答内容	回答者	取組状況	取組状況の説明事項
21	千歳町自治会	【質問等】 江島里区内の整備について計画いただきありがとうございます。地権者の要望等を踏まえて計画的に整備していただきたい。	江島里区内の整備については、職員が図面等を作成しているところであり、それができたら地元のほうにお示しさせていただき、現地立会もお願いしたいと考えています。	まちづくり推進部長	②実施予定	こん談会時の回答のとおりです。
22	千歳町自治会	【質問等】 中区内の整備について、昨年12月に立会させていただき、その際は、急傾斜地があり大変であるという話もあり、具体的にどのようなルートかなどについては、そこではお答えいただけませんでしたので、いつごろを目途に提案いただけるのか。	中区につきましても、まずは、200m区間の整備を計画しました。整備の後にはなりますが、具体的な計画を地元のほうにお示ししたいと考えています。	まちづくり推進部長	③検討	こん談会時の回答のとおりです。

## 千歳町 案件No.6 別紙(土木管理課分)

項目	区名	要望内容	回答内容	担当課名
市街灯	毘沙門区	① 旧府道 豊田氏宅前〔継続要望〕	設置済みです。	土木管理課
		② 里道 カンビ クリスチャン宅前〔継続要望〕	設置済みです。	土木管理課
		③ 毘沙門バス停留所付近	灯具は、設置済みです。 (関西電力の引き込みに時間を要するため、5月頃点灯予定)	土木管理課
	国分区	④ 市道国分1号線 堀川宅付近〔継続要望〕	市内一円から多くの要望をいただいております、緊急度の高い箇所から順次取り組んでいきたいと考えております。	土木管理課
		⑤ 市道国分1号線 橋本宅付近〔継続要望〕	市内一円から多くの要望をいただいております、緊急度の高い箇所から順次取り組んでいきたいと考えております。	土木管理課
		⑥ 和らぎの道沿い 人見宅付近〔継続要望〕	和らぎの道の道路照明が等間隔に設置されており、新たに防犯灯の設置は考えておりません。	土木管理課
		⑦ 市道国分1号線に市街灯を新設要望〔継続要望〕	市内一円から多くの要望をいただいております、緊急度の高い箇所から順次取り組んでいきたいと考えております。	都市整備課
	出雲区	⑧ 市道北所1号線に市街灯を新設要望〔継続要望〕	付近に関電柱がないため、早期設置は困難です。	都市整備課
	小口区	⑨ 府道亀岡園部線 通学路になっており、市街灯の増設要望	現在、規定の間隔で設置されているため、増設の予定はございません。	土木管理課

R4 地域こん談会まとめ

項目	区名	要望内容	回答内容	担当課名
道路補修等	毘沙門区	⑩ 西井宅前の市道の側溝にヒビが入り段差があり、市道を侵食し、穴が開いている。〔継続要望〕	市道の浸食箇所については、応急復旧を実施しており経過観察とします。側溝等の修繕については、市内一円の市道修繕工事の中で緊急性の高い箇所から順次実施していきたいと考えています。	土木管理課
		⑪ 平松1号線の路肩破損があり、住宅地に雨水が流入する。	市内一円の市道修繕工事の中で緊急性の高い箇所から順次実施していきたいと考えています。	土木管理課
道路補修等	江島里区	⑫ 市道江島里1号線の一部拡幅(用地地元提供)〔継続要望〕	2月下旬に着手し、3月下旬に完成予定です。	土木管理課
		⑬ 市道江島里3号線の道路肩補強工事〔継続要望〕	陥没及び路肩の破損箇所については、個人乗入れ部のため個人での対応をお願いします。	土木管理課
	中区	⑭ 千歳町千歳三反田 路肩の石積みの崩壊改修〔継続要望〕	石積の現況は確認しておりますが、修繕には予算が必要となるため、応急復旧も含めて修繕方法について検討を行います。	土木管理課
		⑮-2 下三日市観音俣線 道路の亀裂、陥没の改修〔継続要望〕	舗装については、市内一円から多くの要望をいただき、緊急性の高い箇所から順次実施していきたいと考えています。	土木管理課
		⑯ 堂ノ下線 路面の陥没改修	陥没箇所の修繕について実施済みです。	土木管理課
		⑰ 山ノ口幼稚園線 拡幅整備	市内一円の市道修繕工事の中で緊急性の高い箇所から順次実施していきたいと考えています。	土木管理課
		⑱ 山ノ口線 排水柵の改修	排水ルート等を調査し、修繕について検討してまいります。	土木管理課
		⑲ 山ノ口北線 転落防止用ガードレール設置	当該箇所について、2.0m以上の落差のある区間について、実施しました。	土木管理課
	北谷区	⑳ 市道大辻線の防草シートなどの設置	当該路線の除草については、地元管理でお世話になる条件で市道認定していることから、引き続きご協力をお願いします。	土木管理課
		㉑ 千歳町千歳白髭地内の市道側溝の改修	市内一円の市道修繕工事の中で緊急性の高い箇所から順次実施していきたいと考えています。	土木管理課

R4 地域こん談会まとめ

項目	区名	要望内容	回答内容	担当課名
道路補修等	出雲区	㉒ 市道北所3号線の排水状態が悪い、グレーチングに変更 〔継続要望〕	排水ルート等を調査し、修繕について検討してまいります。	土木管理課
		㉓ 集落農道及び隣接道路を市道認定してほしい 〔継続要望〕	ほ場整備事業に関係する案件と認識しておりますので、関係課と協議調整し、亀岡市市道認定基準による認定要件が整い次第、認定を行いたいと考えております。	土木管理課
道路補修等	出雲台区	㉔ 舗装にひび割れ等の修繕を要望	当該箇所は市道ではない為、道路整備については、亀岡市道路整備事業補助金等(補助率50%)の活用をご検討ください。	土木管理課
	小口区	㉕ 市道にあるアスカーブの撤去	アスカーブは、路面排水の処理を目的に設置するものであり、撤去により、民地内への流入が懸念されるため、撤去の予定はございません。	土木管理課
カーブミラー	江島里区	㉖ 既存のカーブミラーが小さく見えづらいので大きい物に交換希望	市内一円の交通安全施設整備の中で緊急度の高い箇所から順次取り組んでいきたいと考えております。	土木管理課
	北谷区	㉗ 本年3月に通行車両による破損したカーブミラーの復旧	当該箇所の道路反射鏡については、設置済みです。	土木管理課
防災対策	江島里区	㉙ 蔵宝寺裏 国有水路敷の泥上げ、水路構造物の新設(継続要望)	国有水路敷は原則地元管理であります。	土木管理課
	小口区	㉚-1 北谷川及び中谷川の土砂流出対策	北谷川の事業実施にあたりましては、河川断面や法線の決定など上下流の整合のとれた計画策定、工事施工が必要であり、京都府と連携した取り組みを進めてまいりたいと考えております。	土木管理課